

# 三重県鈴鹿市

〒513-8701

鈴鹿市西条五丁目118番地の4

担当課:保健福祉部健康づくり課成人保健グループ

☎059-382-2252 FAX059-382-4187

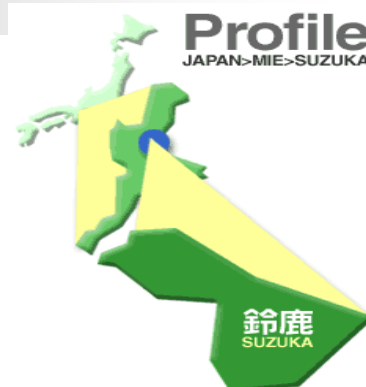
kenkozukuri@city.suzuka.lg.jp

## 本市のデータ

(1) 面積 194.67km<sup>2</sup>

(2) 人口・世帯数推移

	35国調	12国調	17国調	22国調(外国人登録)
人口	90,499	186,151	193,114	199,293(5,090)
世帯数	18,616	62,960	69,122	75,868
65以上比率				19.6%



(3) 産業構造 (17国調)

	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数
就業人口	3,790	37,236	54,249	97,777

## 本市の概要

鈴鹿市は、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈と恵まれた自然環境の中にあり、伝統ある歴史と文化に生まれ、生き生きとした生活ができるまちです。

昭和17年12月、軍都として2町12カ村が合併し、人口約5万2,000人から出発した本市は、自動車産業など数多くの企業を誘致し、伊勢湾岸地域有数の内陸工業都市として発展してきました。また、農業においても、恵まれた豊かな大地で、茶や花木をはじめ、水稲などの生産が活発に行われ、農業と工業がともに成長した「緑の工都」として現在に至っています。さらに近年では、国際交流や市民文化の向上に力を入れるなど、あらゆる面からの発展を遂げてきました。

現在、産業、経済、文化、市民生活など調和のとれた発展を続け、国際的な観光都市としても知られています。また、F1世界選手権や8時間耐久レースを始めとする自動車や二輪車の国際的なレースの開催により、世界的にも知られる都市として魅力を高めています。

## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

鈴鹿市では、市民一人ひとりが主体的に取り組むとともに、それらを家庭・地域・行政などの社会全体で支援する仕組みなどを掲げ、市民が「すこやかに ずっと笑顔で かがやいて」過ごすことをめざし、H22年に鈴鹿市健康づくり計画を策定しました。計画の中において「こころの健康・休養」を取り組みのひとつとしております。また、国からの緊急強化基金に基づき自殺対策を強化しております。今後は、職員の意識向上や相談対応能力の向上をめざし、また、各関係機関との連携を強化を図っていく。

## <具体的な取組み>

### 取組内容

【H22年度】①市職員研修(7月)・・・市職員の意識改革と資質の向上をめざし、市窓口業務担当者を対象に実施。

テーマ:自殺の現状と自殺予防について

講師:三重県こころの健康センター・井上雄一郎

②市民アンケート・・・検診、各イベント事業等に聞き取りアンケート実施。

③市民団体、保健所との協働・・・自殺予防講演会(4月)

テーマ:「電話相談から見える自殺問題」

講師:熊野自殺予防センター・西育範

いのちのコンサート(6月):ゴスペルシンガー・米田ひろし

映画上映会(10月):「降りてゆく生き方」

啓発物品配布(予防週間、成人式等)

【H23年度】①市職員研修(9月)・・・市職員の意識改革と資質向上をめざして、市職員(対象制限無)に実施。

テーマ:「こころの健康づくりセルフケア アストレスへの気づきと相談」

講師:三重産業保健推進センターメンタルヘルス対策支援センター

相談推進員・林文代

②市民団体、保健所との協働・・・市民団体勉強会に参加し、メンタルパートナー養成研修実施。

啓発物品配布(予防週間)